

新規高卒就職者の 職場定着に関する 調査結果報告書

令和7年度版



青森公共職業安定所 学卒部門
ハローワークヤングプラザ

目次

I. 職場定着支援の概要	2
1 職場定着に関する調査の目的	
2 調査方法	
3 調査期間	
4 調査対象	
5 回答結果	
II. 新規高卒就職者の離職状況	3
III. 調査結果(事業所)	4
1 新規高卒者に対する職場定着対策	
2 新規高卒者に対する評価【良い点・気になる点】	
3 新規高卒者からの相談	
4 ハローワークや学校(保護者)に対する要望	
IV. 調査結果(新規高卒者)	9
1 仕事の悩み	
2 勤続意向	
3 仕事に対する意識	
4 今後の目標	
5 就職活動する後輩へのアドバイス	
V. 職場定着支援と今後の課題	17
1 ハローワークによる職場定着支援	
2 今後の課題	

* 添付資料: ①アンケート用紙(事業所向け、新卒者向け各1部)
②地元での就職に関する意識調査

I. 職場定着支援の概要

1 職場定着に関する調査の目的

ハローワークヤングプラザでは、新規高卒就職者の定着状況の把握と離職率の低下を目的に、毎年職場定着支援を実施している。今年度は青森市内に就職した新規高卒就職者と事業所の人事担当者との面談及びアンケート調査を実施。

この報告書は、面談及びアンケートの回答結果を集計・分析したもので、新規高卒就職者の職場定着指導を担う事業所や高校向けの参考資料として作成したものである。

2 アンケート調査方法

- ・ 郵送による自記入式のアンケート調査

3 調査期間

- ・ 令和7年12月～令和8年1月

4 調査対象

- ① 令和7年3月新規高卒者を採用した青森市内の事業所：75事業所
- ② 青森公共職業安定所管内の高校を卒業後、青森市内の事業所に就職した令和7年3月新規高卒者：118人

5 回答結果

- ① 46事業所(回答率61%)
- ② 52人(回答率44%)※青森所管外の高校新卒者2名から回答あり

II. 新規高卒就職者の離職状況

表1【 早期離職者一覧 】

No	就職先の業種	職 種	在職期間	離職理由
1	旅館・ホテル	客室係	3日	独身寮が不衛生であったため
2	燃料小売業	洗車スタッフ	3ヶ月	店長からのパワハラ
3	歯科診療所	歯科助手	7ヶ月	業務量が多い
4	製造業	一般事務	8ヶ月	親の通院の送り迎えをするため
5	燃料小売業	ガソリンスタンド店員	8ヶ月	体調不良
6	水産物卸売業	営業	不明	違うやりたい仕事を見つけた
7	教育支援施設	事務職員兼教習 指導員見習い	不明	自己都合
8	その他サービス	照明・音響	7ヶ月	仕事が合わない
9	小売業	販売スタッフ	不明	覚えることが多く、ついていけず迷惑をかけるためとの事
10	老人福祉介護 事業	介護職員	不明	介護以外の仕事に就いてみたい。現場指導者と合わなかった

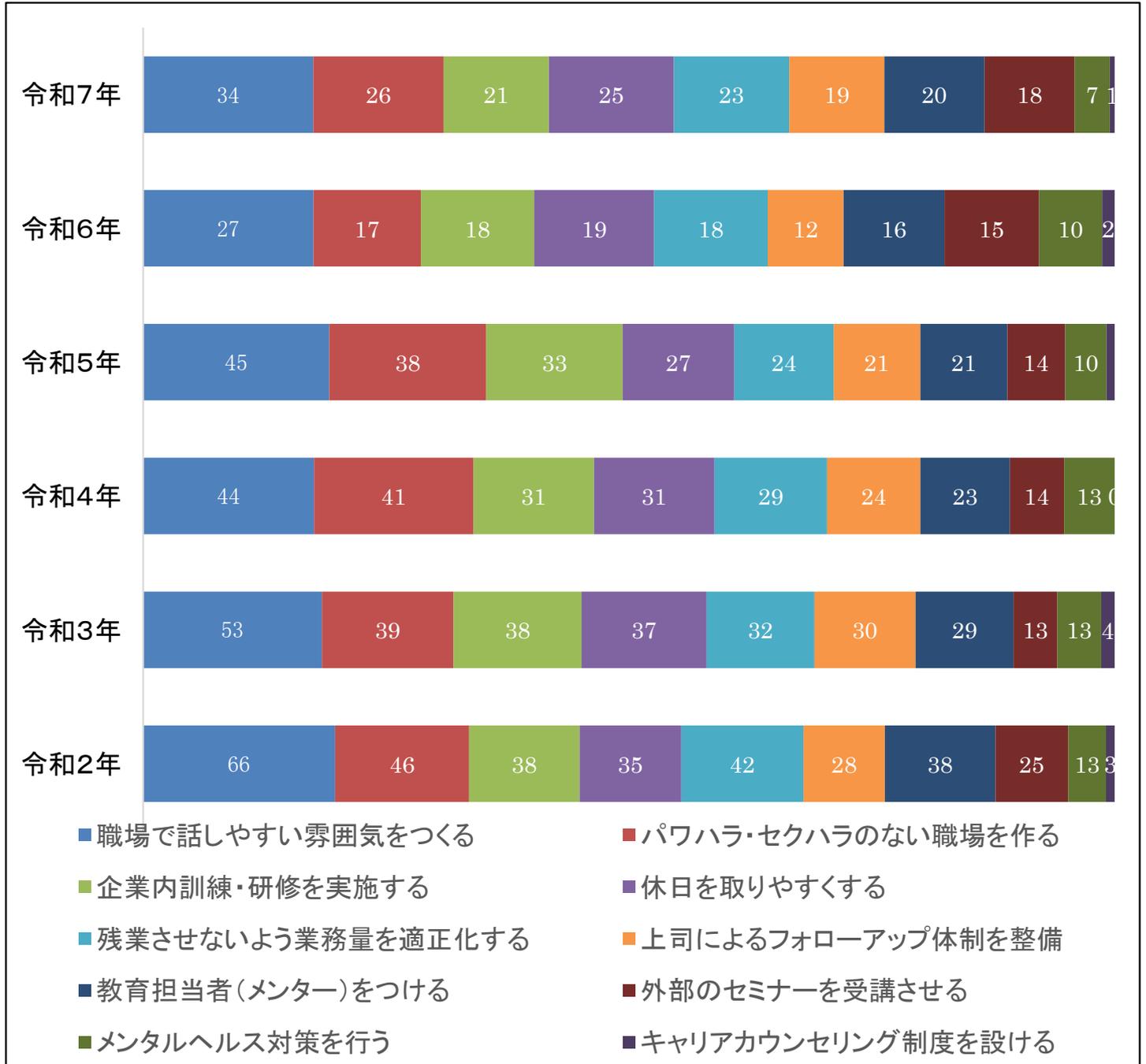
* 令和7年12月末現在、ヤングプラザで把握している早期離職者。上記離職者のうち、No1からNo5は退職後にヤングプラザ又はハローワーク青森を利用。No6からNo10は事業所からの回答により判明。

※No1からNo5の離職者のうち、2名が再就職。

Ⅲ. 調査結果（事業所）

1 新規高卒者に対する職場定着対策

図1 年度別新規高卒者に対する職場定着対策 ※複数回答



【コメント】

- ・「部門責任者と労務担当役員による面談(金融業)」
- ・「人間関係が良くなる職場作り。親を大切にする(美容業)」
- ・「雰囲気作りが大事だと思うので、なるべく声がけをするようにしています(土木建築サービス業)」

III. 調査結果（事業所）

2 新規高卒者に対する評価【良い点】

- ・「知識を吸収しようとする気持ちが強く、自主的に色々と質問をしてくれる
(燃料小売業)」
- ・「元気があり、仕事に対する意欲がある。コミュニケーションを取り意欲的に業務を行っている。勤務態度も良好で、疑問点は先輩に質問できている(鉄道業)」
- ・「控えめながらも誠実。指導に対して素直に取り組む姿勢を感じます(病院)」
- ・「仕事に意欲がある。分からない事は必ず確認をする。できるまで挑戦をする意識がある(老人福祉・介護事業)」
- ・「素直に何でもメモして、業務を早く覚えようと努力しているところ(小売業)」
- ・「素直で人の話をとても良い姿勢で聞くとこ。仕事に対して意欲が高いところ
(障害者福祉事業)」
- ・「何事にも素直です。教えられたことを素直に実行できるので、覚えが早いです。また、笑顔で業務に励む職員なので、お客様や周りの職員からも気に入られています(各種食料品小売業)」
- ・「仕事を休まない、遅刻しない、真面目である(採石業)」
- ・「責任感を持って積極的に業務に取り組んでいるところ(クレジットカード業)」
- ・「仕事や資格取得に対する意欲が高い。笑顔でコミュニケーションが取れて接しやすい(一般土木建築工事業)」
- ・「学習意欲が見られる。挨拶がしっかりできる(一般土木建築工事業)」
- ・「素直であり、他人の意見を受け入れることができる(銀行)」
- ・「仕事に向き合ってる様子がある。真面目(老人福祉・介護事業)」
- ・「何事にもチャレンジして積極的に行動してくれる(老人福祉・介護事業)」
- ・「仕事に対する意欲が高い。無断欠勤や遅刻早退がない(洗濯業)」
- ・「しっかり言葉で説明できるところ(加工紙製造業)」

III. 調査結果（事業所）

2 新規高卒者に対する評価【気になる点】

- ・「言葉遣いは気にならないが、服装頭髪及び話を聞く姿勢（燃料小売業）」
- ・「分からない事を確認せず、自分で判断することがある（鉄道）」
- ・「気持ちに弱い部分があること。できているのに自信がないこと（老人福祉・介護事業）」
- ・「入社当初、挨拶ができない方がいました。すぐにスマホ（工作中）をいじる（旅館・ホテル）」
- ・「上司や先輩の話を素直に聞けない（食堂・レストラン）」
- ・「成長のスピードが目立ってきた。粘り強い指導を続ける（旅館・ホテル）」
- ・「高校の延長線になっている。特定の職員とのコミュニケーションは取れるが、その他はできない（老人福祉・介護事業）」
- ・「仕事が雑で手抜きがあったり愚痴が多い（障害者福祉事業）」
- ・「元気がない。返事はいいが、実際お願いすると理解していないことが多い。研修中に寝ていることが多い（老人福祉・介護事業）」
- ・「人によって最初遅刻する人もいた（老人福祉・介護事業）」
- ・「体調管理、欠勤、仕事と趣味の切り替え（小売業）」
- ・「学生気分が抜けていない（自動車賃貸業）」
- ・「思考がネガティブ（ドラッグストア）」
- ・「ストレスへの向き合い方への経験、知識が少ない（銀行）」
- ・「喜怒哀楽が全く無いので、内心どう思っているかわからない所がある（加工紙製造業）」
- ・「トイレの時間が長い（電気工事業）」
- ・「声が小さい。コミュニケーションを取るのが苦手なようです（菓子・パン小売業）」

III. 調査結果（事業所）

3 新規高卒者からの相談

新規高卒者から仕事に関する悩み事の相談があったか調査したところ、11事業所（約25%）が「相談があった」と回答。

表2 【相談内容と対応について】

1	相談内容	①自分に自信が持てず深刻になりやすい ②自分の好きな商品の仕事がしたい
	対応	①話を聞き、先輩からコミュニケーションを取るようになっている ②仕事の優先順位を伝え、理解してもらった
2	相談内容	他職員との関係性やコミュニケーションの取り方について
	対応	職員配置について調整をした
3	相談内容	今夏に仕事について相談があり、退職したいということでした
	対応	もう少し努力してみてもダメならもう一度話しましょうと告げた。 結局11月で退職した
4	相談内容	チームでのコミュニケーションが上手く取れない
	対応	本人と他スタッフの話を聞き、チームで相談をし、今後何を変えるか決めた
5	相談内容	給与面での問題（少ない）。先輩方の様々な話を聞いて、先入観が強くなってしまった
6	相談内容	先輩と上手く話をする事ができない（特に異性の職員）。自分の行っていることが正しいのか分からない。先輩によって仕事のやり方が違うため、どのように確認すればいいのかわからずそのままにしてしまう

III. 調査結果（事業所）

4 ハローワークや学校（保護者）に対する要望

- ・「社会全体でもう少しマナーを教えて欲しい（水産物卸売業）」
- ・「どんな仕事であれ、新入社員は（年齢関係なく）元気が大事だと思います。返事や挨拶は相手に聞こえるように元気よく、まずはそこが最低ラインだと思います（旅館・ホテル）」
- ・「一般常識を身につけてもらえたら助かります。学校に校則があるように、職場でも就業規則があります。職業倫理と併せて理解して欲しいです（福祉・介護事業）」
- ・「学校に対しては、社会人としてのマナーを学ぶ機会を多く与えていただきたい。自分を客観視するということの必要性を感じる（障害者福祉事業）」
- ・「ハローワーク主催で学校訪問しての相談フェア等企画して頂ければ助かります。学校の先生には、生徒さんの個人情報はあるのですが、病気等の情報の共有ができると対策を考えれるのではと思います（病気と偽って結果早期退職となってしまう経験より）（老人福祉・介護事業）」
- ・「ハローワークさん主催の合説で就職を決める高校生がほとんどです。2日間開催にする、午前・午後で企業を入れ替える等、参加企業を増やす対策をしていただきたいです。ミスマッチ防止にもつながると考えます（食料品小売業）」
- ・「社会人としての心構え等（ストレスへの向き合い方やコミュニケーションの取り方など）について、支援・指導して欲しい（銀行）」
- ・「企業に対して求人活動アドバイス（工業製品製造業）」
- ・「学校・保護者の方→金を稼ぐことの大変さ（仕事は楽ではない）を教えて、社会に送り出していただきたい。もうやっているとは思いますが（土木建築工事業）」
- ・「社会人としての基本マナーのうち、メールの書き方、敬語の使い方など、すぐ身につく訳ではないので、日頃から指導していただけたらと思います（土木建築工事業）」
- ・「県内就職への支援（自動車賃貸業）」

IV. 調査結果（新規高卒者）

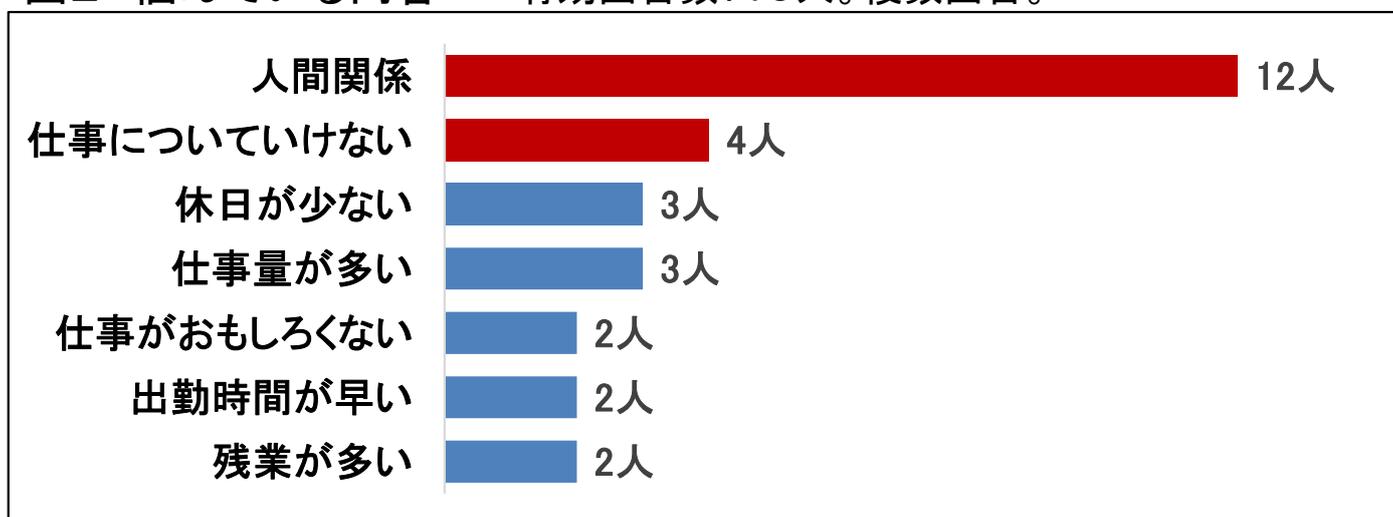
1 仕事の悩み

仕事の悩みについて調査したところ、54人中22人(40%)が「悩みがある」と回答。悩んでいる内容は「人間関係」が12人(63%)と最も多い。

表3 仕事で悩んでいることがあるか？ ※有効回答数:54人

悩みがある	悩みはない
22人(40%)	32人(60%)

図2 悩んでいる内容 *有効回答数:19人。複数回答。



【コメント】

- ・「同期に避けられている」 ・「休みづらい」 ・「朝の出勤時間が早い」
- ・「朝起きれなくて覚えることがあり無理なことが多い」
- ・「他スタッフとの関係、体調の波(気持ちの切り替え等)」
- ・「先輩からの嫌がらせ。差別的な言動」
- ・「周りに比べて自分が遅い」
- ・「機械の操作方法を覚えること。他の担当場所の人と上手く話せないこと」
- ・「お客様と話す場面で緊張して言葉がうまく出てこない」
- ・「特定の先輩との関係」
- ・「希望休が限られるため、休みたい日が何個あっても取れないため嫌な気持ちになっている。3日以上希望休を書いても(1日年休)主任から色々言われたりしたことがある」

IV. 調査結果（新規高卒者）

【コメント】

- ・「定時で終われない日が多くなってきた。上司からの期待はうれしいが、期待に応えようとすると疲れるし辛い」
- ・「今の担当部門に不満」
- ・「普通校出身のため、専門的な知識がわからない(徐々にわかってきた)」
- ・「自己中心的な人が多く仕事がしにくい」
- ・「飲み会への出席がほぼ強制」
- ・「冬道が心配。必要な資格が難しいものばかり」
- ・「元旦に出勤する予定だが、特別な手当がつかないこと」
- ・「面白くない訳ではないが、繁忙期で凄く忙しい日とそうでない日の差に疲れる。何かやれることがあればいいが、特にないので暇疲れする。土日祝に働くから友達と遊びにくい」
- ・「上司との意見が合わず気を遣うため仕事がしづらい」

表4 悩みを誰かに相談したか？ ※有効回答数:21人

相談した	相談していない
17人(81%)	4人(19%)

表5 悩みを相談した相手 ※有効回答数:人。複数回答

親	上司	先輩・同僚	友人
7人	6人	6人	5人

IV. 調査結果（新規高卒者）

2 勤続意向

＊今の勤務先で働き続けたい・・・47人（88％）

表6 【働き続けたい理由で多かったキーワード】＊複数回答

人間関係	やり甲斐	職場環境が良い	仕事楽しい	仕事が好き
16人	7人	7人	5人	5人

【コメント】

- ・「先輩方が優しく教えてくださったりして、楽しく学ぶことができる環境だと思ったから（介護福祉士）」
- ・「苦手な先輩がいるが、悩みを理解してくれる上司がいるため、頑張っけていきたい（フロント）」
- ・「先輩方や上司が優しく、わからないことを教えてくださるので働き続けたいと思います。また、会社の雰囲気もとても良く、過ごしやすいです（一般職）」
- ・「職場の雰囲気も良く、分からない事があっても上司にすぐ聞きやすい環境であるため（土木技術者）」
- ・「会社の環境がいい。楽しく和気藹々とやっている。優しい先輩が多い（総務事務）」
- ・「厳しくも優しい人が多く、自分の成長につながるから（サービスエンジニア）」
- ・「先輩方も優しく、仕事をしていてやり甲斐がある（販売業務スタッフ）」
- ・「今の仕事楽しいし、やり甲斐を感じられるから（施設介護員）」
- ・「ワークライフバランスが取れていると思うから（建設現場技術者）」
- ・「少しでも地域貢献ができるよう頑張っけていきたい（現場監督見習い）」
- ・「仕事内容が自分に合っていると思うから（菓子製造員）」
- ・「色々な勉強にもなるし、今後に役立つと思うから（レストランホールスタッフ）」
- ・「自分が行ったサービスでお客様が喜んでくれることが嬉しく、お客様がまた来たいと思えるようなサービスをしていきたいと思ったから（サービススタッフ）」

IV. 調査結果（新規高卒者）

2 勤続意向

*** 今の勤務先で働き続けたい・・・47人（88%）**

【コメント】

- ・「楽しいって思っているから（フィットネス接客スタッフ）」
- ・「職員の間関係は大変だが、介護の仕事が好きだから（介護職員）」
- ・「とりあえず数年頑張ってから、その先で何をして生活するか考えよう思っているから（総合職）」
- ・「今年4月に入社したばかりなので、まだ頑張ってお金も貯めたいと思ったため。すぐ辞めてしまっても親に迷惑がかかってしまうし、次の職場を探すのも大変だと思うから（介護職員）」
- ・「他を探すのが面倒くさい。この他で働けると思っていない。（介護職員）」
- ・「自分が決めて入社した職場なので、出来るところまで頑張りたい（工場内作業員）」
- ・「仕事を辞めたら次に働く所があるか不安だから（総合職）」
- ・「辞める理由がないから（土木技術者）」
- ・「今はやることがないので、しばらくは今の職場で良い（総合職）」

*** 今の勤務先で働き続けたくない・・・6人（12%）**

【働き続けたくない理由】

- ・「精神的にきついから」
- ・「出勤時間が早いから」
- ・「今は高齢者施設だが、障害者施設でも働いてみたい」
- ・「人が少ない。大変」
- ・「もう少し頑張っていこうとは思うけど、希望して入社した職種につくことができなく自分の意見を聞こうとしない」
- ・「危険が伴う仕事なので、3年程勤務したら転職したいと考えている」

IV. 調査結果（新規高卒者）

3 仕事に対する意識

【仕事をして大変だと感じたこと】

- ・「学生とのギャップ。長期休みがない等（ゼネラル職）」
- ・「電話対応（ペット保険事務）」
- ・「覚えることが多くて難しいこと（総合職）」
- ・「繁忙期がとても朝早くから出て作業するのが大変（スーパー販売スタッフ）」
- ・「最初は覚えることが多くて大変だった（菓子製造員）」
- ・「暴言・暴力を振るう施設の入居者さんの対応。ナースコール頻回の利用者さんの対応（施設介護員）」
- ・「上司との距離感、関わり方（施設介護員）」
- ・「利用者によって対応を変えなければいけないこと。カスハラ的なことが判断しづらい（施設介護員）」
- ・「体調管理。休んでしまうと迷惑をかけてしまうから（フロント）」
- ・「覚えることが多いこと。お客さんと話すこと（レストランホールスタッフ）」
- ・「作業一つ一つの覚えることや手順など（レストランホールスタッフ）」
- ・「周りについていけないこと（調理）」
- ・「機械の操作方法を覚えること。配送ドライバーの人達の名前を覚えること（作業員）」
- ・「商品の数がとても多いこと。商品の呼び方がお客様によって違うこと（一般職）」
- ・「共有する情報が多いこと（サービススタッフ）」
- ・「出勤が早番（6時30分）の時は早起きが大変です（サービススタッフ）」
- ・「入社したての時、覚えることがたくさんあった時（ガソリンスタンド店員）」

IV. 調査結果（新規高卒者）

3 仕事に対する意識

【仕事をして大変だと感じたこと】

- ・「利用者との接し方(事務兼生活支援員)」
- ・「職員の間関係、職員が少ない、時間内にやらないといけないことが終わらない(介護職)」
- ・「独り立ちした時の自分の行動の責任感(介護職)」
- ・「スタッフの人数が多いとき手が空く。スタッフが少ないときは大変(生活支援員)」
- ・「仕事内容を覚えるのと、早番遅番で違う所があるから、それに合わせた業務内容を行うのが大変。時間時間で行動するから、それに合わせるように業務を行うのが大変(介護職員)」
- ・「お客様からのクレーム対応や返品営業活動。1週間でやることが多過ぎ(総合職)」
- ・「土日や繁忙期にたくさんの対応に追われているときが大変(販売・買取スタッフ)」
- ・「電話対応(一般事務)」
- ・「相手に明確に意図が伝わるように話すこと(テストエンジニア)」
- ・「責任感の強い仕事(建築施工管理)」
- ・「専門知識についていけないこと(建築ディレクター)」
- ・「人間関係。色々な人がいて感じ方も違うのはわかりますが、上司も自分の発言など気をつけた方がいいなと思って気を遣いながら生活すること」
- ・「全部(自動車整備)」
- ・「上司との会話。気配り。仕事の覚える量。勉強(銀行業務全般)」
- ・「高齢のお客様との関わり方(総合職)」
- ・「慣れないことをしているため、一つ一つ丁寧に作業を進めないといけないため、時間がかかること(サービスエンジニア)」

IV. 調査結果（新規高卒者）

4 今後の目標

【コメント】

- ・「遅刻しない(ゼネラル職)」
- ・「自分の担当業務を正確に理解し、1人で対応できるよう頑張りたい(ペット保険事務)」
- ・「テキパキと作業をできるようになりたいです(スーパー販売スタッフ)」
- ・「先輩方みたいに誰でも優しく、利用者さんが安心して暮らすような介護職になります(介護福祉士)」
- ・「ほぼ毎日同じ作業をするので、より効率的に作業できるよう頑張りたい(菓子製造員)」
- ・「仕事と休みのON・OFFをしっかりと切り替えられるようになること。休みの日まで仕事のことを考えないでしっかりと休むこと(フロント)」
- ・「サービス業についてたくさんのことを学んでいきたい(レストランホールスタッフ)」
- ・「まずは商品の知識を少しでも多くつけたいです。後はミスのないように確認を徹底したいです(一般職)」
- ・「来年の新入社員が入ってくるまでに、仕事を覚えて教えられるようになりたいです(サービススタッフ)」
- ・「これからも今の会社に貢献できるように頑張りたい(ガソリンスタンド店員)」
- ・「報連相をしっかりとやり、ミスを減らすこと(事務兼生活支援員)」
- ・「社会人としての自覚を持ち、職場の人とコミュニケーションを大切にして仕事をしたい(介護職)」
- ・「一人で最初から最後までできるようになる(現場監督見習い)」
- ・「ある程度資格を取って仕事の幅を増やす。数字を出す(銀行業務全般)」
- ・「視野を広く持って些細な変化に気づけるようになる(建設現場技術者)」
- ・「知識を蓄えることや、上司との人間関係をより良く保ちたい(土木技術者)」
- ・「精神を病まないように、物事について深く考え過ぎずに働く(販売業務スタッフ)」

IV. 調査結果（新規高卒者）

5 就職活動する後輩へのアドバイス

【コメント】

- ・「勉強よりコミュニケーション(ゼネラル職)」
- ・「自分に合った働き方や企業を見つけるために自己分析をしておくが良いと思います(ペット保険事務)」
- ・「勉強ができなくても勉強をする心構えは作っておいた方が良かった(総合職)」
- ・「より多くの会社のことを調べたり、見学できる場合は見学に行ったり、面接の練習をたくさんしたりすると良い(菓子製造員)」
- ・「後先考えずに就職先を探さないこと。先のことを見据えて行動すること(施設介護員)」
- ・「自分が働きたいところを考える。また、働くためには何が必要かを考える(施設介護員)」
- ・「挨拶などはしっかりと出来るようになっておいた方が良くと思います(ホールスタッフ)」
- ・「学校の勉強。特に数学などはやろう。結局は自分次第(建設ディレクター)」
- ・「県内外にどのような職種、企業があるか事前チェックが必要。自分に合った企業が見つかる可能性が上がるため。また、企業見学も積極的に参加した方が選択肢も増えて尚良いのでどんどんチャレンジしてください(一般職)」
- ・「勉強は点数が取れなくても努力すること。いつか役に立つ(土木技術者)」
- ・「思っている以上に仕事をするのは大変だけど、しっかりやり甲斐を感じられるので、自分に合う仕事をしっかり見つけることが大切だと思います(総合職)」
- ・「自分で考えて行動できること。楽しむことを忘れない。一生懸命頑張れ！(総務事務)」
- ・「学校は遅刻しない。なるべく休まない。日頃から挨拶をする(販売業務スタッフ)」
- ・「生活習慣と勉強習慣は身につけておくと苦労しないと思う(建築現場監督見習い)」
- ・「人とのコミュニケーションはよく取った方が良い(サービスエンジニア)」
- ・「部活動やアルバイトを通して、上下関係はどういうものなのか理解しておくこと(現場監督候補)」
- ・「面接練習と敬語と最低限の勉強(テストエンジニア)」

V. 職場定着支援と今後の課題

1. ハローワークによる職場定着支援

① 社会人としての心構えや労働法等を学ぶ機会の提供

社会人として円滑なスタートができるよう、令和8年2月10日にハローワーク青森管内高等学校の新規高卒就職予定者に対し、労働基準法の基礎知識に関するセミナーと、社会人としての心構えやビジネスマナー等に関する講話をWebで実施。

また、上記セミナーに参加できない高等学校については、就職支援ナビゲーターによる内定者向けセミナーの利用を提案した。**※今年度は希望校なし**

② 職場定着支援

ハローワークヤングプラザに求職登録している新規高卒就職者及び3年以内既卒者に対し、年2回就職状況確認アンケートを郵送し、定着状況や仕事に関する悩みを抱えていないか確認を行っている。

また、今年度から管内高等学校の新規高卒就職者を採用した事業所を対象に、事業所に訪問し対面による職場定着を提案したところ、2つの事業所から依頼があり人事担当者及び新入社員と面談を行った。

2. 今後の課題

① ミスマッチによる早期離職の防止

表1「早期離職者一覧」の離職理由を見ると、業務内容の理解や企業研究が乏しいまま応募に至ったことが早期離職の原因と考えられる。そのため、安易な求人の選定をしないよう、職業理解や求人票の正しい見方、応募前に職場見学を行う等の指導強化が求められる。

② 入社後の支援強化

毎年2月に実施している内定者セミナーにて、ハローワークヤングプラザで仕事に関する悩み等の相談ができることを周知し、早期離職の防止を図る。また、ハローワークヤングプラザだけではなく、労働法に違反しているような労働トラブルに対しても、全国各地に相談窓口が設置されていることも広く周知する。

職場定着に関するアンケート

青森公共職業安定所 学卒部門
(ハローワークヤングプラザ)

1 【目的】

このアンケートは、令和7年3月新規学卒者を採用した事業主の皆さまを対象に、当該新卒者に対する職場定着に関する取組等についてお伺いし、今後当所における職場定着支援に活用するほか、高等学校及び生徒に対する職業指導（セミナー含）や事業所に対する助言等に活用するため実施するものです。

2 【アンケートの所要時間及び提出方法】

アンケートの所要時間は約10分程度です（全6問です。※裏面・別紙もあります。）。
アンケートをご記入後、同封の返信用封筒でご返送いただきますようお願いします。

3 【その他】

アンケート内容については、統計的に集計・分析のうえ資料として、上記1の目的のために活用しますが、貴事業所等が特定される形での公表は一切ありませんので、率直なご意見をご記入ください。

4 【問い合わせ先】

ハローワークヤングプラザ 担当：学卒部門 ○○

TEL：017-774-0220

事業所名		役職名 氏名	
令和6年度採用者数（管内高校のみ）		うち離職者数	
	人		人

問1 今春採用した新卒者につきまして、良いところ（【例】仕事に対する意欲が高い）や気になるところ（【例】無断欠勤や遅刻をする）がありましたら、ご記入願います。

※既に、退職済の新卒者がいる場合は、把握されている範囲で離職に至る経緯等ご記入願います。

【良いところ】

【気になるところ等】

【離職理由 ※離職者がいる場合のみ】

【裏面あり】

問2 今春採用した新卒者の勤務状況についてお聞かせください。

また、本人より悩み事の相談はありましたか？相談があった場合は、その内容と対応についてご記入願います。

ア あった イ なかった

【相談内容及び対応】

問3 貴事業所では、新卒者の職場定着対策としてどのようなことに取り組んでいますか？当てはまるもの全てに○を付けてください。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| ア 職場で話しやすい雰囲気を作る | イ 企業内訓練・研修を実施する |
| ウ 外部のセミナーを受講させる | エ 教育担当者（メンター）をつける |
| オ 上司によるフォローアップ体制を整備 | カ キャリアカウンセリング制度を設ける |
| キ メンタルヘルス対策を行う | ク 休日を取りやすくする |
| ケ 残業をさせないよう業務量を適正化する | コ パワハラ・セクハラのない職場を作る |
| サ その他 | |

【その他】

問4 高校生の県内就職に向けて、貴事業所において取り組んでいることはありますか？

また、県内就職についてご意見等ありましたらご記入願います。

【別紙あり】

問5 新規学卒者の就職支援を行っているハローワークヤングプラザや、学校（保護者含）に対して、ご意見・ご要望等がありましたらご記入願います。

【例】ハローワークでは、〇〇〇〇について支援を強化してほしい。
学校（保護者）には、〇〇〇〇について、指導してほしい。等

問6 ハローワークヤングプラザではアンケートでの定着指導のほか、ハローワーク職員が事業所に訪問し対面による定着指導・助言も行っています。令和7年3月新規学卒者との個別面談、または採用担当者を交えての面談を通じて、職場定着支援を行いますので、参加希望についていずれかに○を付けてください。

対面による面談を 希望する 希望しない

※希望するに○を付けた場合、訪問日時等の確認を行うため、後日担当者よりご連絡をいたします。

ご協力ありがとうございました。

就職後の状況アンケート

1【目的】

このアンケートは、令和7年3月に高等学校を卒業後に就職された皆さんを対象に、お仕事に関する現在の状況を確認すること及び今後当所における高等学校及び就職活動をされる高校生の皆さんに対する職業指導や事業所への助言等に活用するためのものとなります。

2【アンケートの所要時間】

アンケートの所要時間は約10分程度です（全6問です。※裏面にあります。）。

選択肢がある場合は当てはまるものに「○」をつけてください。選択肢以外の場合には、枠内にご記入ください。

3【アンケートの提出期限及び提出方法】

アンケートをご記入後、事業所担当者の方からアンケートと共に交付を受けた返信用封筒で、交付後1か月以内にご返送ください。

4【その他】

アンケート内容については、統計的に集計・分析のうえ資料として、上記1の目的のために活用しますが、個人名等が特定される形での公表は一切ありませんので、率直なご意見をご記入ください。※アンケート内容を勤務先に伝えることはありません。

5【問い合わせ先】

ハローワークヤングプラザ （青森公共職業安定所 学卒部門）

〒030-0803

青森市安方1丁目1-40

青森観光物産館アスパム3階

TEL：017-774-0220

■利用時間■

8:30～17:15（月曜から金曜）

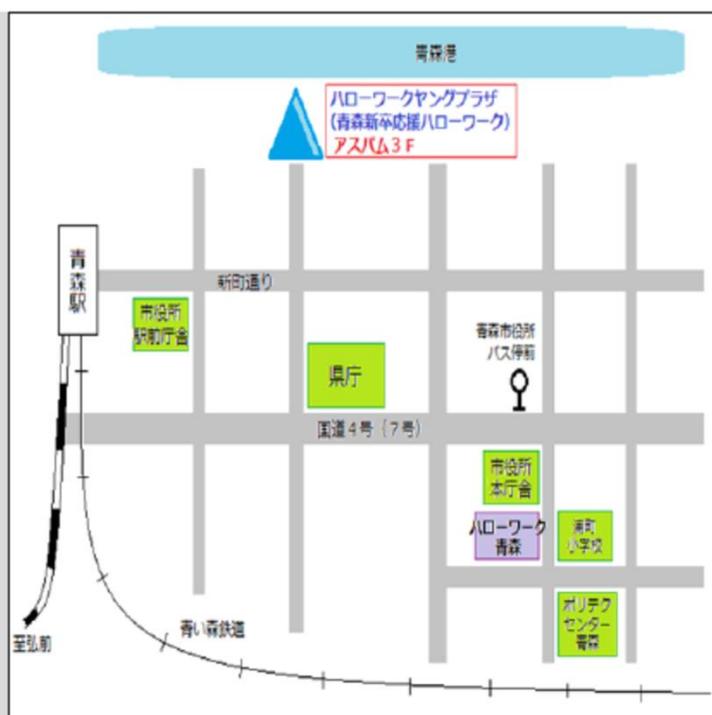
■休日■

日祝・年末年始・アスパム休館日

※土曜日は開庁していますが、ヤングプラザの職員が不在の日が多いため、平日にご来所ください。

■担当■

就職支援ナビゲーター ○○



* 就職後でも、ヤングプラザで仕事に関する悩みや不安等の相談をすることが可能です。

就職後の状況アンケート

氏名		勤務先		卒業校	
----	--	-----	--	-----	--

問1 仕事で「困っていること」や「悩んでいること」はありますか？

- 1 はい 2 いいえ → 問2へ



*悩んでいる内容は何ですか？（複数選択可）

- 1 人間関係 2 休日が少ない 3 仕事量が多い 4 仕事が面白くない
5 仕事についていけない 6 出勤時間が早い 7 残業が多い 8 通勤が不便



具体的に記入してください

*悩みを誰かに相談しましたか？

- 1 相談していない 2 相談した → *誰に相談しましたか。



- 1 職場の上司 2 先輩・同僚 3 親
4 友人 5 その他 []

*ハローワークヤングプラザでも相談できます。

当プラザから連絡のうえ相談を希望される場合は、お手数ですが連絡先電話番号をご記入ください。
また、連絡先を記入されなくても、ご本人様から当プラザにご連絡していただいても相談できます。

- 1 希望する



- 2 希望しない → 問2へ

○連絡先： _____

問2 今後も今の職場で勤務を続けたいと思いますか？（あわせて、その理由もご記入ください。）

- 1 はい 2 いいえ

【理由】（「はい」、「いいえ」にかかわらずに、ご記入ください。）

問3 仕事をして大変だと感じたことは何ですか？

問4 今後の目標について教えてください。

問5 県内の企業を就職先に選んだ理由を教えてください。

問6 今後、就職活動する後輩に一言。（【例】〇〇をやっておいた方がよい等）

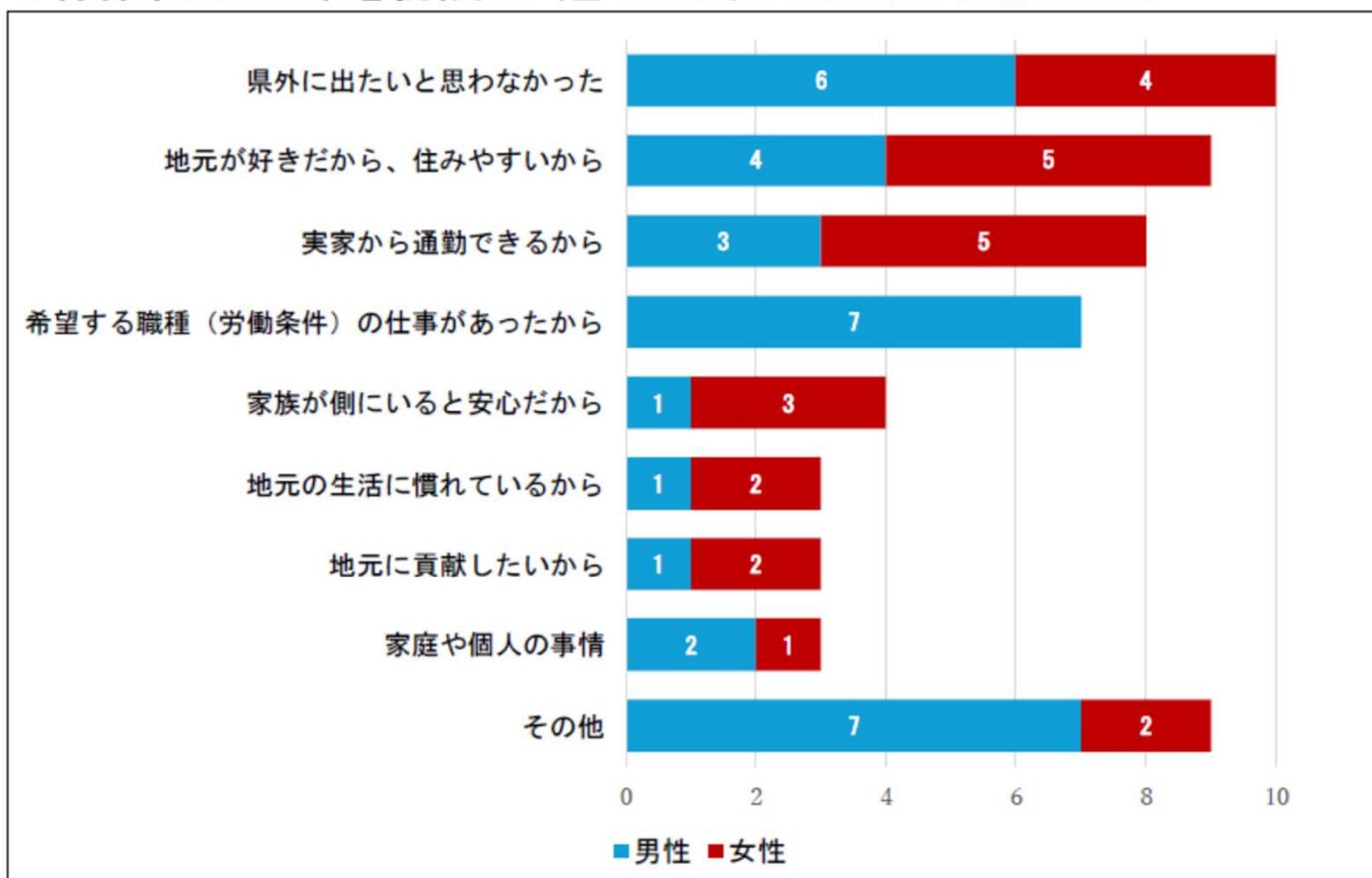
地元での就職に関する意識調査

調査概要

- 調査対象 令和7年3月に青森公共職業安定所管内の高校を卒業後、青森所管内の事業所に就職した新入社員118名
- 調査時期 令和7年12月～令和8年1月
- 調査方法 郵送による自記入式アンケート
- 有効回答者数 49人（回答率41%） 内訳は下表の通り
※調査対象者以外に青森所管外の高校卒業者2名から回答あり

高校名	男性	女性	合計	高校名	男性	女性	合計	高校名	男性	女性	合計
東奥学園	6	6	12	青森中央	2	1	3	明の星		1	1
青森工業	7	3	10	東学通信		2	2	五所第一	1		1
青森商業	2	8	10	青森南		1	1	八戸商業	1		1
青森山田	4		4	青森西	1		1	合計	2	1	3
北斗定時	4		4	北斗通信		1	1	総合計	28	23	51
合計	23	17	40	合計	3	5	8				

●青森県内の企業を就職先に選んだ理由（自由記述。複数回答あり）



青森県内の企業を就職先に選んだ理由

- ・ 県外に出たくなかった（青森工業高校卒・男性）
- ・ 実家から出る理由がなかったから（青森工業高校卒・女性）
- ・ 県外に出ようと思わなかったから（青森工業高校卒・男性）
- ・ 県外に出て何か変わると思わないし、自分次第で何でもできる（青森工業高校卒・男性）
- ・ 無理をしてまで県外に出たい訳ではなかったから（青森商業高校卒・女性）
- ・ 都会のような場所は苦手だから（青森商業高校卒・女性）
- ・ 今いる県を出たいと思わなかったから（東奥学園高校卒・男性）
- ・ 県外に行きたくなかったから（東奥学園高校卒・男性）
- ・ 県外に出る予定がなかったから（東奥学園高校卒・女性）
- ・ 地元が好きだからです（東奥学園高校卒・女性）
- ・ 青森が住みやすいから（東奥学園高校卒・男性）
- ・ 青森が好きだから（東奥学園高校通信制卒・女性）
- ・ 地元から離れたくなかった（北斗高校定時制卒・男性）
- ・ 青森が好きだから（青森工業高校卒・女性）
- ・ 青森という生まれ育った県が好きだから（青森西高校卒・男性）
- ・ 青森県が住みやすかったため（八戸商業高校卒・男性）
- ・ 自分が生まれた地域にいたかった（青森商業高校卒・女性）
- ・ 通勤のしやすさ（青森工業高校卒・女性）
- ・ 自宅から通えるから（青森工業高校卒・男性）
- ・ 実家から通えるから（青森商業高校卒・女性）
- ・ 自分の家から通いたかった（青森商業高校卒・女性）
- ・ 通勤しやすいこと（青森山田高校卒・男性）
- ・ 実家から通えるため（東奥学園高校通信制卒・女性）
- ・ 家から近いから（北斗高校定時制卒・男性）
- ・ 実家から通勤したかったから（北斗高校通信制卒・女性）
- ・ 待遇が悪くなかったから（青森商業高校卒・男性）
- ・ 働きたいと思ったから（青森山田高校卒・男性）
- ・ バイトをされていてそのまま働こうと思ったから（北斗高校定時制卒・男性）
- ・ 給料が高いから（北斗高校定時制卒・男性）

青森県内の企業を就職先に選んだ理由

- ・ 求人が県内に多かったから（東奥学園高校卒・男性）
- ・ 和食料理店で働きたかったからです（青森山田高校卒・男性）
- ・ 県内企業の中でも待遇が良いから（五所川原第一高校卒・男性）
- ・ 何かあったときすぐに家族に相談できるから（青森工業高校卒・男性）
- ・ 何かあったときに家族などがいて安心だから（青森商業高校卒・女性）
- ・ まだ不安なことも多いのですぐ実家に頼れるようにしたかったから（青森中央高校卒・女性）
- ・ 何かあったとき、家族や親戚に頼ることができるし、駆けつけられる距離だから
（青森南高校卒・女性）
- ・ 環境を大きく変えずに、慣れている場所で社会人生活をスタートしたいと思ったからです
（青森商業高校卒・女性）
- ・ 慣れているところで働きたかったから（青森商業高校卒・女性）
- ・ 故郷が一番安心するから（東奥学園高校卒・男性）
- ・ 地域で何か貢献しようと思ったから（青森中央高校卒・男性）
- ・ 地域に貢献できる仕事に就きたいと考えていたから（東奥学園高校卒・女性）
- ・ 生まれ育った地元で貢献したいと思ったから（東奥学園高校卒・女性）
- ・ 友人を作るのが苦手で地元の友人と離れたくないから（青森商業高校卒・男性）
- ・ 彼女がいたから（東奥学園高校卒・男性）
- ・ 親に家を出るのを反対されたから（青森明の星高校卒・女性）
- ・ 県外だと最初から一人暮らしでやりくりするのはとても困難だと思い県内を選びました
（青森工業高校卒・男性）
- ・ 学校の成績が悪く、地元でしか就職できないと思ったから（青森工業高校卒・男性）
- ・ 楽だから（青森工業高校卒・男性）
- ・ 大手企業で勤められたから（青森山田高校卒・男性）
- ・ 一人暮らしをすることが不安だったから（青森商業高校卒・女性）
- ・ 県外に行くための十分な資金がない（青森中央高校卒・男性）
- ・ 親孝行をしっかりとしたいから（東奥学園高校卒・男性）
- ・ 特に理由はない（東奥学園高校卒・女性）



青森公共職業安定所 学卒部門
ハローワークヤングプラザ

(令和8年3月発行)